

ご担当者の教育
はお済ですか？

「内部通報制度」留意点と 窓口担当者の必須知識プログラム

～失敗例に学ぶ「内部通報制度」を機能させるための3つのポイント～

研修の目的

相談者と信頼関係を築き、話しやすく、きちんと聞き取るための法定留意点
と対応テクニックを学ぶ

失敗例に学ぶ「内部通報制度」機能させる3つのポイント

窓口担当者の留意事項(どんなことを聴かなければいけないか、聴取の際に
どんなことを気をつければいけないか)

日 時：平成22年9月9日(木) 13:30～16:00
(受付は13:00～)

会 場：ホテルCANKOH
(土浦市川口2-11-31 TEL 029-821-5110 土浦駅東口徒歩5分)

対 象：経営者、経営幹部、人事労務担当者

定 員：50名

受講料：3,000円/1人 非会員企業は8,000円となります。

講 師：田島総合法律事務所 所長 弁護士
/フェアリンクスコンサルティング(株)代表取締役
田島 正広 氏

プロフィール

平成8年 弁護士登録、東京弁護士会所属。平成15年 田島正広法律事務所所長(現
田島総合法律事務所)。平成17年 上場企業・法務コンプライアンス部長(非常勤)
兼任(平成19年まで)。平成18年 フェアリンクスコンサルティング株式会社設立。
平成18年 弁理士登録・日本弁理士会所属。平成20年 慶應義塾大学大学院法学研
究科、非常勤講師。平成21年 総務省・“利用者視点を踏まえたICTサービスに係る
諸問題に関する研究会”安全管理措置WG 主査。

主な研修実績

「内部通報制度と社内規程の作り方 緊急点検～公益通報者保護法対策～」

「コンプライアンス経営と情報漏洩対策の実務～新会社法・日本版SOX法による内部統制や
CSRとして重要な情報コンプライアンス体制構築のための諸課題への対応～」

主催：(社)茨城県経営者協会 土浦・石岡・つくば地区支部

研修の内容（予定）

<p>1 はじめに～企業不祥事の数々と内部告発の積極的意義</p> <p>(1) 未だに頻発する企業不祥事隠蔽事案の数々～企業不祥事発生・隠蔽のメカニズム</p> <p>(2) 企業不祥事は正手段としての内部告発の積極的意義</p> <p>(3) コンプライアンス・プログラムとしての位置づけ</p> <p>(4) 会社法・金融商品取引法の求める内部統制システムと内部通報制度</p> <p>2 失敗例に学ぶ「内部通報制度」を機能させるための3つのポイント</p> <p>(1) 内部通報制度が機能せず、コンプライアンス確立に失敗した諸事例 内部通報に十分対処せず、違法行為を継続した事例～トナミ運輸事件 取引業者の指摘で発覚した違法行為の十分な改善を図らず、社会的批判を受けた事例～ダスキン事件 社内調査で発覚した違法行為の、隠蔽を指示した事例～不二家事件</p> <p>(2) 内部通報制度を機能させるための3つのポイントとは？ 内部通報には的確な対応をするべき 把握した違法行為は速やかに是正するべき 不祥事は隠蔽せず公表するべき</p> <p>3 窓口担当者の留意事項</p> <p>(1) 聴取事項について</p> <p>(2) 聴取の際の留意点について</p>
--

申込方法：下記申込書にて9月1日(水)までにメールまたはFAX願います。
開催日の10日前を目途に参加票および請求書をお送りします。

支払方法：現金書留または銀行振込にてセミナー開催前日までにお支払い下さい。
お支払が間に合わない場合はその旨申込書の余白にお書き添えください。
当日受付にてお支払頂いても結構です。

お振込先：常陽銀行本店 普通預金口座 No.6501 口座名:(社)茨城県経営者協会
お申し込み後のキャンセルは、当日のお取り消し(欠席含む)のみキャンセル料として参加費の全額を申し受けます。その場合、資料を後日ご送付申し上げます。

お問合せ：社団法人茨城県経営者協会事務(担当:後藤)
〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109 E-mail:gotou@ikk.or.jp

(社)茨城県経営者協会 後藤行 (FAX:029-224-1109)
内部通報制度セミナー(9/9)参加申込書

申込日：平成 年 月 日

会社名		
所在地	〒	
参加者氏名・役職		
参加者氏名・役職		
申込担当者 所属・氏名		TEL FAX

今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、参加票・請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。